

企業 / 事業所名	NISSHA 株式会社				
所在地	〒604-8551 京都市中京区壬生花井町3				
業種	産業資材・デバイス・メディカルテクノロジーの3事業およびその他の事業				
従業員（常勤）	931人（825人）				
認証歴 / 受賞歴	平成28年度～令和6年度 / 平成28年度特別賞、平成29年度優秀賞、令和2年度最優秀賞				
定期健康診断結果の提出先（実施年度）	全国健康保険協会 京都支部（令和6年度）				
がん検診受診状況	肺がん	大腸がん	胃がん	子宮頸がん	乳がん
	99.6	98.7	90.1	64.9	68.1
健康づくりのとりくみ	<p>組織的な運営</p> <p>NISSHA グループは、多様な人材能力と情熱を結集し、新たな価値を創出します。そのために、社員がその持てる能力を十分に発揮できるよう、心と身体の健康状態の維持・改善を重要な経営課題と考え、さまざまな施策を推進するために、人事・広報・保健センターのメンバーからなる組織横断的な健康経営部会を立ち上げ、NISSHA の健康経営を進めています。</p> <p><具体的な取り組み例></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 目的：従業員の健康維持・増進 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 病気の予防・早期発見を目的に、年に1回の定期健康診断と特殊健診を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 健診時に便検査未提出者には郵送便検査を導入。 ◇ 2023年度の受診率は100%。 ➢ 精密検査対象者への受診勧奨強化 <ul style="list-style-type: none"> ◇ がん検診項目強化 ◇ 受診費用補助、受診時間の労働時間への算入 ➢ インフルエンザ予防接種の社内接種と費用補助。 ➢ 禁煙の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ◇ 構内喫煙所完全閉鎖を完了。 ◇ 喫煙者への支援として、2つの取り組みを行っています。 <ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙サポートプログラムの提供（通年）。 ● 禁煙補助剤利用時の費用補助（通年）。 ➢ 健康管理システム「すこやかサポートパーソネル」を導入。自身の健康診断結果、各検査項目の説明、健診結果判定に関するアドバイスなどが確認できるようになり、病気の早期発見と予防につなげることができます。 ➢ Wellness Challenge と題して特定保健指導を実施。内容はメタボリックシンドローム対策として、健康診断後3カ月間受けられます。 				
	<p>定期的な普及啓発活動</p> <p>NISSHA は健康づくりに関する情報を社員に広めるために積極的かつ定期的な普及啓発活動を行っています。</p>				

	<p><具体的な取り組み例></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 目的：ヘルスリテラシー向上 <ul style="list-style-type: none"> ➤ Nissha Wellness ページを社内イントラネットに開設し、定期的に更新。健康に関する情報発信・啓蒙やイベント告知・開催報告をしたりしています。 ➤ 食事改善 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 2024年5月から Wellness プレートを導入、栄養バランスが取れて塩分控えめなプレートメニューを週に2回社員食堂で提供。補助金を出して、お得な価格設定にしています。総喫食数は2,768食。 ◇ ハンナリーズというプロバスケットチームのスポンサーをしており、社員の食事改善のために、「プロスポーツ選手が勧める Wellness メニュー」と題して選手考案の健康的なメニューを社員食堂で提供。2024年度は6回提供し、総喫食数は約400食。 ➤ 生活習慣改善 <ul style="list-style-type: none"> ◇ ハンナリーズの選手が登場する動画を作成。オフィスで出来る簡単なストレッチやトレーニングを紹介しました。2024年は7個の動画を紹介。【画像6】 ◇ 体験型健康イベントとして歩き方講座と InBody 測定を開催。82名の社員が参加しました。 ➤ メンタルヘルス対策 <ul style="list-style-type: none"> ◇ ストレスチェックを年に1回実施。2024年度からプレゼンティーイズム指標が分かる WFun の設問を追加。高ストレス者は、産業保健スタッフと面談を行い、希望者に産業医面談を実施。また、集団分析結果を活用して、高健康リスクの職場の所属長を対象に臨床心理士による面談を実施。 ◇ メンタルヘルスと女性の健康を重点テーマと定め、3カ年のヘルスリテラシー研修計画を策定。半期に1回実施する予定で、2024年はストレス反応と月経困難をテーマに臨床心理士と産業医による研修を行い、101名が参加しました。
<p>各種団体との連携</p>	<p>特定保健指導実施、健診データとの比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的：社員の健康管理 ・連携団体：協会けんぽ
<p>退職前・退職時の健康づくり指導</p>	<p>(事業申請なし)</p>
<p>健康づくり担当者の設置</p>	<p>社員の健康管理全般</p>
<p>受動喫煙対策</p>	<p>健康増進法に基づく受動喫煙防止対策の必要な措置を講じている。</p>
<p>違反規定</p>	<p>過去5年間に重大悪質な事案により、法令違反し処分等を受けたことがない。</p>
<p>ホームページ</p>	<p>https://www.nissha.com/</p>

メッセージ(R6)

NISSHA グループは、多様な人材能力と情熱を結集し、新たな価値を創出します。そのために、社員がその持てる能力を十分に発揮できるよう、心と身体の健康状態の維持・改善を重要な経営課題と考え、健康経営部会を立ち上げて健康経営を推進しています。ヘルスリテラシー向上、生活習慣の改善、病気の予防・早期発見の3点を重点項目と定め、2024年も様々な取り組みを行いました。具体的には、ヘルスリテラシー研修の定期的な実施、社員食堂での健康的なメニューの提供や体験型健康イベントの開催、自身の健診結果が確認できる健康管理システムの導入などです。さらには、構内喫煙所完全閉鎖を完了しました。

2025年も引き続き、社員の健康づくりを推進・強化していきます。

NISSHA 株式会社 人事部 山口 佳菜

